

「鳴高生としての2学期は？」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、明日から冬期休業に入ります。今回は、今週1週間の生徒の皆さんや、校内の活動をお伝えします。

【国際理解講演会】

19日（月）国際文化情報学科3年の皆さんが、講師からお話を伺いました。アフリカを知ることは自分や地域、日本を知ること。自らの生き方を振り返ること。遠い存在だった外国のことが、身近に感じられました。



【1年生の球技大会】

20日（火）にサッカーとキックベースボールの2種目で実施。校内に元気な声が響きます。進行のアナウンスは生徒達で。集団を動かす難しさを感じたかもしれませんが、先生方はいつも感じていらっしゃいますよ！



【言語聴覚士のお仕事】

21日（水）総合人間類型1年の皆さんが、仕事内容や留意点等を伺いました。講師が真摯に、謙虚に人と関わられている様子が伝わってきました。高校時代のお話もあり…とても参考になったのではないのでしょうか！



【防災・避難訓練】

22日（木）に校舎内で実施。右の教室の写真は、地震発生時に机の下で身を守っているところです。今回は津波を想定し、垂直避難を行いました。私からは、実際に動いてみる…その大切さを講評で伝えました。



【2学期終業式】

23日（金）に今回は放送で行い、部活動の表彰や学科のレシテーションコンテストの結果披露、生徒会からの連絡、空手道部の壮行会などがありました。冬休みも、学習に、部活動に…有意義に過ごしてくださいね！



皆様のご協力により、2学期の教育活動を行うことができました。心よりお礼申し上げます。冬季休業そして3学期も、これまでと同様に、感染防止の取組を含め、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。（校長 黒河内雅典）

鳴尾高校の生徒の皆さんへ

令和4年12月23日(金)

校長 黒河内雅典

1 感染に関すること

冬期休業に入りますが、感染状況は、第8波の到来とともに、インフルエンザとの同時流行が懸念されています。今後も皆で協力し合い、感染防止の取組を続けていきましょう！ 以下、県教育委員会の通知(抜粋)等を紹介します。

【新型コロナウイルス感染症兵庫県対処方針の変更について (11.21 抜粋)】

季節性インフルエンザとの同時流行を踏まえた対応

○教職員や児童生徒の発熱等体調不良時には、新型コロナウイルスの検査結果が陰性であっても、季節性インフルエンザの感染対策も念頭におき、出勤・登校させないことを徹底する。

【年末年始の新型コロナウイルス感染症対策について (12.16 抜粋)】

冬場の室内温度に留意しながら、定期的に窓開けを行うなど、十分な換気の実施を心がけること

※ 場面に応じた適切なマスクの着脱などの基本的な感染対策を徹底する必要がある。特に、感染力の強いオミクロン株に対して換気は重要であり効果が期待される。冬場は暖房器具の使用のため窓を閉め切りがちになるため、室内温度に留意しながら、定期的に窓開けを行うことが望ましい。

また、帰省先では地元で高齢の親族等と接する機会が多くなるため、事前に検査を受けるよう呼びかけることが必要である。(新型コロナウイルス感染症対策分科会)

【新型コロナウイルス感染症対策を助言する専門家組織のチーム見解 (12.16 抜粋)】

- ・新型コロナと季節性インフルエンザは明らかに違う特徴をもった感染症で、同じような感染症になるまで相当な時間を要する
- ・伝搬性について「当初からインフルエンザより高かったが、変異株の出現とともにさらに増大しており、インフルエンザとは大きく異なる感染症に変化している」と強調

2 2学期の学校生活のこと

(1) 皆さんに伝えたい言葉

感染防止、長寿命化・トイレ改修工事、授業、部活動、行事…

(2) 皆さん、どうですか？

素直、有能、自主性・積極性 / 自分のぶれない軸・芯

夢中になるようなもの(目標)は？

鳴高生としての2学期は？

(3) 講師の方々から感じること

1月10日(火)には全員そろって元気に登校を！